

ご意見箱についての 回答

2019年3月



年度末（3月）に、ご意見箱を設置しました。
保護者の皆さまから貴重なご意見をいただきましたので、
ご質問のお答えを記入いたしました。
ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q:1

相談会の連絡を、もう少し早く知らせてほしかったです。都合が合わず諦めました。「随時」となっても「早く帰りましょう」の流れが強くて言いづらいです。クラス分けも部屋に貼るのではなく配布してほしいです。

ご意見について

A: 相談会の時期を早めにお知らせできず、申し訳ありませんでした。今後も話したいことがありましたら、担任までお申し出いただければ、日時を設けてご相談に応じます。

「早く帰りましょう」の流れが強く言いづらかったとのこと。気付かずに申し訳ありませんでした。連絡帳などでも構いませんので、気になることがありましたらご記入ください。書きづらいことであれば、面談希望の日時を3日くらい記入くだされば、日程を決めてお話をお聞きしたいと思います。その際に面談したい職員名もご記入ください。

クラス分けのお知らせの配布ですが、クラス全員の児童名が記載されておりますので用紙をお渡しすることはできません。ほとんどの小学校等でも、校内貼り出しでクラス発表を行っているかと思えます。個人情報保護の意味もありますので申し訳ありませんが、ご理解ください。また職員の写真は常に掲示されておりますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

Q:2

洗濯のまちがえが気になります。名前を書いても間違えて入っていたり、なくなったりするので、解決策が何かあればお願いします。

ご意見について

A: 各クラスの職員も毎日間違わないように努力している状況でもありますが、衣類の間違い等で不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。

また、洗濯物の間違いや、なくなってしまうことによる解決策ですが、全ての持ち物に大きく名前をご記入いただくか、名前が消えそうな衣類には、大きくマジックで再度名前を記入していただくということが必要かと思えます。

ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

Q: 3

- ①親子自由参加の行事を、できるだけ見に行っていきたいのですが、参加すると一緒に降園しないとならないので、その行事にちなんだ給食を食べさせてあげられなくなってしまうのかわいそうな気持ちにもなってしまいます。参加した園児は給食までたべさせてあげて欲しいです。
- ②緊張感を与える為、発表会は行わないとありましたが、逆ではないかと感じました。他の保育園や幼稚園に通わせているお家の話を聞くと子供も親もとても楽しみにしている行事で、終わった後の達成感や喜びは小さな子供でもすごくある様子で、何より良い思い出に残っているようです。今後行う予定はないのでしょうか？

ご意見について

A:①親子自由参加の行事ですが、仕事やご家庭のご事情で参加できない保護者も多くいます。

全員のこどもたちの事を考えると子ども達だけで行事を行うほうが良いのかもしれないと思っています。 そうすると、帰る必要もなく給食もみんなで食べられます。

P T Aの役員と来年度から（令和 2 年）小さな季節行事の親子参加の有無については検討させていただきたいと思います。

また今年度の、親子自由参加の行事について保育参観同様、子どもと一緒に帰っていただくことになっています。以前にもお答えした通り、子どもたちにとっては、自分の親が来ていることの嬉しさと親と一緒に早く帰れる嬉しさもあります。それが難しいのであれば、通常保育として朝から保育利用していただくようお願いしています。そのようなわけで、子どもの気持ちを優先させていただきたいと思いますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

②発表会についてですが、ご家族の方がわが子（孫）の晴れ舞台を見たいと思うお気持ちは、十分わかります。ただし、発表会に向けて毎日練習を重ねていくような発表会は今後もおこないません。

開園して 3 年目になりますが運動会の練習も予行練習を 2 回くらい行うだけで当日をむかえています。

なぜならば、遊びながら身体の発達等を培っているのです、あらためて練習を重ねる必要がないのです。リズム遊びも同様です。HipHop も、子どもたちが好きな活動なので、自主的にメロディーを口ずさみながらお友達とダンスをしています。そんな時に保育士が曲を流すと、全体でダンスが始まるという感じです。やりたいと思えば、大人が何も言わずとも、こどもは本気で力をだすものです。練習はやりすぎず、本番まで力を溜めて当日を迎えるようにしています。

また、遊びの延長線上で子ども達から、自主的に劇ごっこが生まれたり、それぞれが得意な事で何らかの表現としてできれば、どこかの行事の中で発表できるかもしれません。それがどのタイミングで訪れるのかは、まだ未定ですので引き続き、子どもたちの発想力を引き出していけるよう、こどもたちの閃きから、保育士たちが保育の場で助けられていけるような努力は、これからもしていきたいと思っています。

また、これからの行事の中で何らかの発表ができそうな時には、1 か月前にはお知らせいたしますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

発表会の意味とひまわり保育園の取り組み

ひまわり保育園では、子ども一人ひとり、ここにいる全員のこどもたちの年齢・発達状況に応じて

①心と②頭と③身体が成長(学ぶ)できるような保育活動を提供できるよう考えながら取り組んでいます。

①心・・・興味・関心・を持つことで心が動かされてやる気ができます。

②頭・・・やる気が出ると、興味・関心を持ったことに対して、どうしたらいいのか？どうすればできるのか？考えます。

③頭・・・考えたことに対して実行したり・頑張ろうとして**身体全体で表現**します。

この**表現**ということが、**いわゆる発表会**という意味でもあるかと思えます。

①心が動かされるものが、子どもたち全員、同じものとしてあるのか？と考えると、**第一に遊ぶ=学ぶ**、ことだと思えます。すでに0歳児から、興味の持ったおもちゃに手を伸ばす。という行動は①②③が満たされているので学びになります。

ここで保育士に優しく「よくできたね！」と褒められて赤ちゃんがニコリ笑う。ということで安心感と満足感が得られ自己肯定感が芽生えます。ここから子どもの意欲が育まれていきます。

1歳児～5歳児、それぞれが感じる興味・関心事には違いがあります。

ひまわり保育園の理念は、「生きる力を育む」まずは、五感や第六感を育むことです。

どの子ども**思いっきり遊ぶ**ことは大好きです。だからこそ、汚れも気にせずに遊びに没頭できる環境を大切にしたいと思っています。

思いっきり遊べる環境にはもうひとつあります。「それをしてはいけません。あれもいけません。こうしなさい」ということがあると子どもは楽しめません。

大きな危険を伴うことには十分留意して、こどもがやりたいと思うような環境を整えながら、失敗してもまたやってみようと思えるような対応・配慮を保育士がしていくことで、子どもたちの意欲が育まれていきます。

また、こどもの体調やケガも考慮することも必要なので、外遊びができない子どもたちは、室内で楽しく遊べるように保育士が見守る中、異年齢でゆったりとすごしています。

また、絵本を見てイメージを持ち想像力が豊かになること。お友達と協力し合いながら作り上げていくこと。(製作・自由画・など・・・)季節の歌を歌ったり、四季の草花を見て綺麗～と感動したり、園庭のお花を摘んで飾ったり、四季折々の行事に触れたり、お誕生日にはみんなに祝福されたり・・・時には、思い通りにいかずにケンカして、相手の気持ちを考える体験も必要だったり・・・

1人ひとりの子ども達の成長は、毎日の生活体験の中で培われています。

その体験を踏まえながら、**運動会は保護者へ披露する発表の場**として位置づけています。

ひまわり保育園では、リズム遊びにも取り組んでいますので、運動会や卒園式の第2部等で披露しています。

また、前年度からアクティビティー(HipHop・英語・和太鼓)(選択制:スイミング・学研・ピアノ)を行っています。子どもたちが、様々な活動に触れていく中で、楽しいと感じられるものに出会えば良いと考えています。そして季節の行事に合わせて、無理強いせずに、前に出て歌やダンス・リズムを発表しながら、子ども達の自己肯定感を育てていけるようにしています。

最近では保育専門家の中でも、子どもを一律にまとめて、日々練習を重ねての**発表会は誰の為?**とも言われています。

それぞれの保育園・幼稚園には、理念がありますので、ひまわり保育園は、上記の内容を考えて保育活動に取り組んでいます。ご理解ください。

Q: 4

①夕方に（冬）テラスで裸で更衣をしている赤ちゃん 1,2 才児をよくみかけます。寒くてかわいそうなので、どうか室内で更衣してあげてください。

②いつも大変お世話になっております。先生方もやさしく、子供をよくみていてくれてとても感謝しています。1 つだけ気になることがあります。

寒い日に、夕方はだしで外にいたり、外でお着替えしていて、オムツ 1 枚で歩いている小さい子をみかけるととても心配になります。園の教育方針も分かります、が、私たち親も子供のことは心配でなりません。健康になるためとそんなに体を冷やす必要はあるのかなと思ってしまいます。子供がはだしのとき先生方もはだしになって一緒に遊んでみてはどうでしょうか？

私たちが納得いくようご説明をお願いいたします。

ご意見について

A: ①おっしゃる通りですね。今後、気をつけていきたいと思います。また、夕方の外遊びですが、16 時以降からお迎えになる子もおりますので、どのクラスの子ども達もできるだけ室内で過ごすことになりました。ご心配されることも、なくなりますのでご安心ください。

②ご心配をおかけしまして申し訳ありませんでした。また、職員に対しての労いのお言葉にも感謝いたします。ありがとうございます。

①の通り、夕方に関しての活動は、ほぼ室内になりますのでご安心ください。

（季節に応じて夕方外遊びを行う場合もあります。）

また、保護者もご承知の通り各クラスには、全室床暖房・冷暖防完備となっています。

（ただし廊下はありませんが・・・）

こども達が裸足で過ごすとき、保育士も裸足になるべきとのご意見ですが保護者からすれば、ごもつものご意見だと思いました。ちゃんと説明をしていなかったことで不信感を抱かせてしましまして申し訳ありませんでした。ここで、ご説明いたします。

乳幼児期における裸足保育の意味として、**足の基本構造は 5~6 歳頃までに完成される**といわれています。そのため、その時期はたくさん足を使って歩いたり走ったり、遊んだりして足のアーチを形作る必要があります。**（土踏まずの形成）**そのため幼少期はなるべく裸足で足に刺激を与え、鍛えることが大切です。上記の理由もあり、子どもたちには裸足を推奨していますが、こどもによっては**裸足に抵抗感がある子もいますので、無理に裸足にしていません。**

冬場の時期では、外に出るときなどは、靴下をはいてから靴を履いています。

また、保育士は腰痛持ちも多い事や、子どもと、大人の身体には違いもありますので職員全員、裸足になるよう強制はしていません。

子ども達が裸足で外遊びをしている時、どんな感触を得ているのかを感じるように、無理のないよう裸足で遊べる職員は遊びましょう。と伝えてはいますので、裸足で遊ぶ職員もいますが、子どもにも大人にも、強制はしておりませんので、ご理解のほどお願いいたします。

皆様の貴重なご意見を今後の保育園運営に反映して参ります。
次回は、9月以降に保護者アンケートをおこないますので今後とも、どうぞよろしく
お願い致します。

回答者：園長 木村 裕子



社会福祉法人太陽会 百合が丘ひまわり保育園

〒310-0843 水戸市元石川町 926-9 TEL029-350-1772 Fax029-350-1802

E-mail : info@taiyou-himawari.or.jp URL : <http://www.taiyou-himawari.or.jp>